

歯科衛生士が行う吸引 ～知らずにできない目的とリスク～

医療法人美和会 平成歯科クリニック

大阪府歯科医師会 常務理事



講師 小谷 泰子 先生 (歯科医師)

録画配信

歯科衛生士が口腔衛生管理や口腔機能管理を行うと唾液分泌が促されて誤嚥を誘発してしまうことがあります。都度、唾液や痰などを除去することで、誤嚥性肺炎防止につながります。ただ、昨年度の渡邊理沙先生のご講義にございましたように、咽頭吸引の目的をしっかりとしておく必要があります。そこで、今回は吸引実習前に歯科衛生士が知っておくべきことを小谷泰子先生をお招きしてご講義いただきました。講師のご厚意により録画配信が決定いたしましたのでご案内いたします。先生のご講義にはいろんな情報が詰め込まれた内容となっております。訪問に出ておられる方は必須の研修会になります。皆様のご参加をお待ちしております。

「歯科衛生士が口腔ケアをした後に発熱することが多いから口腔ケアをやめてくれない？」と言われたらどうしますか？

日時	令和 7年 11月 8日 (土) 20:00～22:40			
会場	インターネット環境の整ったところ			
定員	150名 (先着順)			
受講料	大阪府 歯科衛生士会会員	1,500円	学生会員	500円
	他府県 歯科衛生士会会	2,250円	学生会員外	1,000円
	会 員 外	4,500円		



申込期間・方法

10月15日(水)～11月4日(火) 定員になり次第締め切ります。

大阪府歯科衛生士会ウェブサイト「研修会」フォームにてお申し込みください。

※申し込み受理後、当会より受講料納入方法をお知らせします。

期日迄にお振り込みください。

日本歯科衛生士会生涯研修・専門研修 (認定更新研修)

「歯科診療所等における医療安全管理対策」プログラム

Ⅲ 歯科衛生士業務における医療事故防止

F 歯科訪問診療における留意点

・呼吸管理の考え方

・喀痰吸引の考え方

「在宅歯科医療の基礎」プログラム

Ⅲ 在宅療養者の病態把握

E 歯科診療上の問題点と対応

合計2単位